

意見を聞かせてください

# 10月26日から 地域公共交通（元気号・デマンドバス・交流促進バス） 改正説明会を開催

町は現在、「元気号」を町内全域で運行し、「デマンドバス」は5月から4台体制で交通不便地域（路線バスが走っていない地域）に運行しています。ウポポイオープン後は白老地区（一部石山）と社台地区に「交流促進バス」を運行して、観光客のみならず町民の移動手段として利用いただいています。

町は一層の利便性向上のため、全ての公共交通の連携を図る効率的な運行などを考え、より身近な公共交通を目指して令和3年4月改正の準備を進めていることから、町民の意見を聞く地域説明会（各回約1時間30分を予定）を右記日程で開催します。多くの参加をお待ちしております。

※各会場では感染防止対策として、「入室前の検温」と「手指消毒」の実施、「参加者名簿の記入」に協力いただくとともに、密にならないような「配置」と「説明会中の換気」を行いますのでご理解ください。

日 時		会 場
10月26日(月)	9時30分	北吉原本町生活館
	14時	社台生活館
27日(火)	9時30分	萩野公民館
	14時	萩野生活館
28日(水)	9時30分	北吉原ふれあいプラザ
	14時	萩の里会館
29日(木)	9時30分	虎杖浜生活館
	14時	竹浦コミセン
11月2日(月)	9時30分	いきいき4♥6

問い合わせ先：企画課 地域振興グループ ☎82-8213

## 「デマンドバス」「交流促進バス」の愛称を募集！

皆さまに親しまれる地域公共交通となれるよう、車両や運行形態の特徴などが表現され、かつ、覚えやすさに考慮して検討した愛称候補の中から、最も親しみの持てる候補に投票をお願いします。

デマンドバス



交流促進バス



運行目的	高齢化の進行にあわせ、日常生活でより利便性が高い移動手段確保のため	町民利用のほか、JRなどを利用して訪れる観光客がウポポイなど町内を巡るため
運行形態	【予約制】自宅から目的地までを運行 【運行台数】4台（10人乗りハイエース）	【町内循環】白老駅、ウポポイ周辺など 【運行台数】2台（36人乗りボンチョ）
目的地	市街地（病院・金融機関・スーパーなど）	ウポポイ、陣屋資料館、市街地、社台、石山の一部など

候補名

- ①カムイ号：各車体に描かれた動物がアイヌ語で「○○カムイ」と呼ばれるため
- ②スマイル号：笑顔で過ごせる日常生活の支援を目的としているため
- ③らくらく号：自宅から目的地まで最短ルートで、歩かず「らくらく」お出掛け！
- ④はつらつ号：誰もが明るく、元気に日常生活を送ることができる運行を目指して
- ⑤ドアドア：自宅と目的地をドア・ツー・ドアでつなぐバスなので

- ①ポロト号：ポロト湖畔周辺を中心に運行するバス（ポロト=アイヌ語で大きい沼）
- ②ウポポイ号：ウポポイを主な目的地の一つとして運行するバスであるため
- ③ぐるるん：町内を「ぐるぐる」と、「るるん」気分楽しく巡れるバスなので
- ④シラアレ：白老の「シラ」とバス停のフランス語「アレ」を組み合わせたもの
- ⑤ぐるぼん：白老のグルメなお店を「ぐるぐる」めぐる「ボンチョ」バス！

◎投票は、役場庁舎や各出張所、コミセンなどに設置してある投票箱に備え付けの投票用紙で投票をお願いします。締め切りは10月30日(金)です。

問い合わせ先：企画課 地域振興グループ ☎82-8213